

QuarkXPress 9の新機能

目次

QuarkXPress 9の新機能	3
App Studio	4
Blio eBook向けの書き出し	5
ePUBへの書き出し	7
条件付きスタイル	8
コールアウト	10
箇条書きおよび番号付きリスト	13
テーブルの機能強化	15
ストーリーエディタ表示	16
スタイルシートの機能強化	17
クローナーXTensionsソフトウェア	18
イメージグリッドXTensionsソフトウェア	20
リンクスターXTensionsソフトウェア	23
シェイプメーカーXTensionsソフトウェア	25
その他の改良点	28
法律上の注記	29

QuarkXPress 9の新機能

QuarkXPress® 9では、引き続きデザイナーを制作プロセスの中心と考え、デザイナー がiPad®などその他のデジタルデバイス向けにデザインを行って直接発行できるように なっています。QuarkXPress 9は、デザイナーの意図を生かせる自動化と、生産性を向 上させる新しい機能が組み合わされた、最も信頼性の高い印刷デザインおよびパブリッ シング向けのツールです。同時に、デジタルデザインおよびパブリッシング向けの最も 簡単で強力なツールです。

ここでは、QuarkXPress 9の新機能を紹介します。

App Studio

QuarkXPress 9.5以降では、インタラクティブなタブレットエクスペリエンスを作成お よび設計できます。

詳しくは、『A Guide to App Studio』または

Blio eBook向けの書き出し

Blio eReaderは無料のマルチプラットフォームの、マルチデバイスアプリケーションで す。Windowsコンピュータや(予定として)iOS、Android®、Silverlight®の各種プ ラットフォームなど、さまざまなデバイスでBlio eBookフォーマットのマルチメディア 機能が豊富なコンテンツを読むことができます。



Blio eReaderでのeBookの表示。

QuarkXPressからのBlio向けの書き出しには以下のような多数のメリットがあります。

- フォントやQuarkXPressで制作した高度なレイアウトを保持しながら、作成した電子書 籍の見栄えを良くできます。
- ビデオ、スライドショー、HTMLコンテンツなどのインタラクティブコンテンツを電子 書籍に追加できます。
- リフロービューを切り替えて、レイアウトを気にせずにコンテンツを読むことができます。フォントのサイズ変更やカスタマイズが可能です。
- Blioのブックストアを通じてコンテンツを販売できます。このため、作成したコンテンツ をユーザーが簡単に購入して、複数のデバイスで参照できます。
- 電子書籍にメモを記入したり、特定のテキストを検索したりできます。また、アプリケーションにテキストを読み上げさせることもできます。

Blio eBookへのインタラクティブ機能の追加は簡単です。たとえば、スライドショーを 追加するには、画像ボックスを選択し、イメージのフォルダをポイントするだけです。 書き出したプロジェクトをエンドユーザーが参照すると、画像は画像ボックスに順番に 表示されます。

	インタラクティブ属性	
種類:	スライドショー フォルダ	•
<i>y</i> - <i>x</i> :	Leopard::Docs for Screen Shots:pics:	
	(キャンセル)	ОК

インタラクティブ属性ダイアログボックス(アイテム > デジタルパブリッシング > Blio インタラクティブ機能)で、画像ボックスをスライドショーに変えることができます。

ePUBへの書き出し

ePUBは、インターナショナルデジタルパブリッシングフォーラム(*www.idpf.org*)が 策定した電子書籍やウェブパブリッシングのオープン規格です。2007年にOpen eBook 形式の後継規格として導入されました。ePUBドキュメントはXHTMLでマークアップさ れています。

QuarkXPressのePUB書き出し機能では、リフロービューでテキストや画像を QuarkXPressのレイアウトから取り出し、テキストや画像のコンポーネントに変換でき ます。また、iPad®、Sony® Reader、NOOK®などのePUBの規格に対応しているすべ ての電子書籍リーダーで同じ表示になるように、コンテンツの順序付けやタグ付けを行 い、適切な構造のリフロー可能な電子書籍に書き出すことができます。さらにePUB形式 の電子書籍をKindle®向けとしてAmazon®に送信することもできます。

条件付きスタイル

条件付きスタイルを使用すると、テキストの内容に基づいて、自動的にテキストにフォー マットが適用されます。たとえば、以下のようなイメージで示されるテキストフォーマッ トのルールがあるとします。

Syrtes Miscere Optimus

Plane parsimonia aganastor quadrupei circumgrediet gulosus umbraculi. Cathedras senesceret adfabilis zothecas. Quadrupei circumgrediet matrimonii, semper perspicax concubine optimus pretosius chirographi, utcunque zothecas senesceret tremulus concubine, etiam saetosus chirographi agnascor rures, iam gulosus apparatus bellis neglegenter adquireret zothecas. Oratori celeriter imputat incredibiliter saetosus ossifragi.

Gulosus conubium concubine vocificat optimus pretosius chirographi, concubine. Augustus syrtes, et adfabilis oratori matrimonii. – *Quadrupei Circumgrediet*

条件付きスタイルでフォーマットが適用されるテキスト

ここで使用されるルールは、以下のように記述できます。

- 1 Headlineという段落スタイルシートを最初の段落に適用します。
- 2 Bold Bodyという文字スタイルシートを、2番目の段落の最初の文章に適用します。
- 3 Bodyという段落スタイルシートを、ストーリーの最後まで適用します。
- 4 最後まで到達したら、方向を変えて、Bylineという文字スタイルシートを、emダッシュ に到達するまで逆方向に適用します。
- 各ステップは、前のステップの実行後のみ実行されます。また、前のステップが終了した テキストの位置から実行されます。いずれかのステップがエラーになった場合は、残りの ステップは実行されません。

条件付きスタイル機能では、このような指示を取り込んで、その内容を自動的にテキストに適用できます。たとえば、上記のルールは、以下のような条件付きスタイルに取り込むことができます。

		条件付き	スタイルの編	集	
名前: News I	ltem				
適用 ≑ 適用 ≑ 適用 ≑	¶ Head A Bold ¶ Body A Bylin	指定範囲まで ● 指定範囲まで ● 指定範囲まで ● 道節まで 道後まで 近後まで ✓ 指定範囲(後方)まで	1	段落の終わり \$ 文の終わり \$ ストーリーの終わり \$ 文字 \$ _	
〕 条件付きス	タイルを繰り返	⋬ 〔段落ごと	\$	(キャンセル)	ОК

上記のフォーマットを作成する条件付きスタイル

条件付きスタイルにこれらのルールを一度取り込めば、テキストの段落を選択して、**条** 件付きスタイルパレットで条件付きスタイルの名前をクリックするだけで、スタイルを 適用できます。

○ - タルけキフクノⅡ	
◆ 条件付きスタイル	Ľ
+ / 🥏	Ê
条件付きスタイルなし	
News Item	

条件付きスタイルパレット:

コールアウト

コールアウト機能を使用すると、付随するコンテンツとして同じページまたはスプレッド上に常に表示されるフローティングボックスを作成できます。たとえば、以下のような機能があります。

- •ページごとに参照を伴う画像やテキストを用いた図を作成できます。
- 引用を作成して、ソーステキストがある他のページに自動的に移動するようにできます。
- 段落の左側のスペースに配置され、その段落がヒントや、注記、警告などであることを 示す、「フローティング」アイコンを作成できます。

コールアウトとは、付随するコンテンツとして同じページまたはスプレッド上に常に表 示されるフローティングボックスです。各コールアウトは、コールアウトアンカーと呼 ばれるテキストストーリー内の特定の場所に固定されます。コールアウトアンカーは、 文字と同様に、テキストとともに移動します。コールアウトアンカーが新しいページや スプレッドに移動すると、コールアウトもコールアウトアンカーとともに移動します。 ガイドが表示されると、各コールアウトアンカーと、コールアウトアンカーに関連付け られたコールアウトがある場合は、線でリンクされます。

nalis

dabilis apparatus bellis uam umbraculi vix nedibiliter fortiter corıstus iocari saburre,

, semper aegre perspii suffragarit apparatus



Aegre saetosus rures im– putat satis bellus umbrac.

関連付けられたコールアウトとコールアウトアンカー レイアウト内のコールアウトの位置は、下記の2つの要素に基づきます。

コールアウトアンカーの場所。コールアウトは、常にそのコールアウトアンカーと同じ
 ページまたはスプレッド上にあります。

 コールアウトアンカーの設定。スプレッド、ページ、ボックス、コールアウトアンカー が含まれているセル、コールアウトアンカーが含まれている段落、コールアウトアンカー 自体にコールアウトを配置できます。

たとえば、水平方向の位置は必ず外側のマージンに対して寄せられ、垂直方向の位置は 必ずコールアウトアンカーを含んでいる段落に揃えるようなコールアウトを設定できま す。この設定は、下記のようになります。

水平方向のコールアウ	トの位置揃え: ページ 🛟
コールアウトの位置揃	え: 左端 🗘
位	置: ページの左端 🛟
オフセッ	⊢: 0.5"
コールアウトの位置揃 位 オフセッ	え: 上端 ■: ページの上端 ト: 0.5"
オフセッ	⊢: 0.5"

水平方向の位置は固定で、垂直方向の位置は可変のコールアウトの設定

コールアウトの設定は、コールアウト自体ではなく、コールアウトアンカーとともに保存 することをお勧めします

コールアウトアンカーを直接設定するか、コールアウトスタイルをコールアウトアンカー に適用することによって、コールアウトの位置を制御できます。コールアウトスタイル とは、パレット内に表示されるコールアウト設定の名前付きパッケージです。コールア ウトスタイルは、さまざまなコールアウト設定を繰り返し使用するようなドキュメント で役立ちます。コールアウト設定を毎回作成し直すのではなく、**コールアウトスタイル** パレットでコールアウトアンカーを選択して、最適なコールアウトスタイルをクリック するだけです。

• *

コールアウトスタイルパレット



ます。 コールアウトアンカーは選択することも選択しないこともできます。コールアウトアン

コールアウトアンカーは選択することも選択しないこともできます。コールアウトアン カーを選択すると、赤いアウトラインで表示され、コールアウトスタイルがある場合は、 **コールアウトスタイル**パレットで選択されます。



選択されたコールアウトアンカー(左)と、選択されていないコールアウトアンカー (右)

ガイドをオフにすると、選択したコールアウトアンカーだけが表示されます。

カット&ペーストまたはコピー&ペーストするテキストに、関連付けられたコールアウトのあるコールアウトアンカーが含まれている場合、そのコールアウトはテキストとともにカット&ペーストまたはコピー&ペーストされます。

箇条書きおよび番号付きリスト

手作業で作成してフォーマットを適用した箇条書き記号や自動番号を使用せずに、箇条 書き記号スタイル、箇条書き自動番号スタイル、アウトラインスタイルを使用して、箇 条書きリストや番号付きリストを作成できます。

箇条書き記号スタイルでは、箇条書き記号の外観、テキストとの間隔、位置揃えについ て記述します。

_	箇条書き記号スタイルの編集
名前:	Bullet 1
文字スタイル:	 ▲ 段落から継承 ⇒
行頭文字:	•
サイズ:	100%
位置:	-0.25" ● 絶対 〇 相対 (単位:em)
揃え:	左 🗘
	(キャンセル) OK

箇条書き記号スタイルの編集ダイアログボックス

箇条書き自動番号スタイルでは、番号の外観、書式、テキストとの間隔、位置揃えにつ いて記述します。

	箇条書き自動番号	スタイルの編集	ŧ.
名前:	Alpha UC		
文字スタイル:	△ 段落から継承		\$
形式:	A,B,C,D		\$
接頭辞:		接尾辞:	
サイズ:	100%	•	
位置:	-0.25"	● 絶対	○ 相対 (単位:em)
揃え:	左 🛟		
		(キャン	セル) OK

箇条書き自動番号スタイルの編集ダイアログボックス

アウトラインスタイルでは、最大9段階のインデントレベルでインデントを定義します。 箇条書き記号スタイルまたは箇条書き自動番号スタイルを、それぞれのレベルと関連付 けることができます。また、一部の種類のアウトラインと同様に、前のレベルからの番 号を使用するかどうかを選択できます。

	インデント	箇条書き記号スタイルまたは箇条書き自動番号スタイル	下位レベル/セパレータを含む
1	0.25"	123 Arabic \$	
2	0.25"	123 Roman UC \$	Θ.
3	0.25"	123 Alpha UC 🗘	Θ.
4	0.25"	123 Roman LC \$	Θ.
5	0.25"	123 Alpha LC 🗧	Θ.
6	0.25"	Bullet 1	Π.
7	0.25"	なし 🕈	Θ.
8	0.25"	なし 🗘	Ξ.
9	0.25"	なし 🗘	Α.

箇条書き自動番号スタイルの編集ダイアログボックス

箇条書き記号、箇条書き自動番号、アウトラインスタイルを適用するには、メジャーパ レットの段落設定タブの右側にある・/123ドロップダウンメニューを使用します。アウ トラインスタイルを適用した場合は、インデントを減らすボタンとインデントを増やす ボタンで、段落のインデントレベルを増やしたり減らしたりできます。



•/123ドロップダウンメニューとインデントのボタン

テーブルの機能強化

テーブルは、1つのページまたはスプレッド(つまり、デザイン内に割り振られたスペー ス内)に必ず収まるとは限らないため、レイアウト内の他の場所に自動的に継続するよ うに設定できます。

テーブルを継続するには、下記の2つの方法があります。

- テキストボックス内のテーブルにアンカーを付加する。簡単に使用できるため、多くの 場合、テーブルを分割する際の望ましい方法です。
- テーブルを手動で分割する。この方法は、テーブルを水平方向に分割する場合に必要です(たとえば、テーブルの先頭5列を1ページに配置して、残りの3列を別のページに配置するような場合)。

テーブルが継続されるときでも、テーブルの内容について説明する凡例が必要になりま す。凡例は、自動的に作成および同期されるヘッダー行とフッター行の形で追加できま す。また、先頭以降のテーブル部分に対して、特別な「継続」テーブルのヘッダーを作 成できます。



この継続テーブルでは、テーブル見出しと列見出しの先頭2行が、テーブルの継続インス タンスのヘッダー行として繰り返されます。先頭の行が継続ヘッダーです。

ストーリーエディタ表示

ストーリーエディタ表示では、レイアウトを気にせずに、ストーリーのテキストに集中 できます。ストーリーエディタ表示では、すべてのテキストが同じサイズ、同じフォン トで、ウィンドウ全体にテキストが表示されます。また、ボールドやイタリックのよう な最も基本的な文字フォーマットのみ表示されます。赤いバックグラウンドは、ストー リーの最後のテキストボックスまたはパスからテキストがあふれている部分を示してい ます。

新しいストーリーエディタウィンドウでアクティブストーリーのコンテンツを表示する には、対象となるストーリーが含まれているボックスまたは行を選択して、表示>ストー リーエディタを選択します(ストーリーエディタウィンドウをすでに開いている場合は、 選択したアイテムのストーリーがそのウィンドウに表示されます)。

見やすいサイズでテキストの編集時にページ全体の外観を確認するには、**ストーリーエ** ディ**タ**ウィンドウを、同じストーリーを表示しているレイアウトウィンドウの横に配置 します。



レイアウトビュー(左)でのストーリーと、**ストーリーエディタ**ウィンドウ(右)での ストーリー

スタイルシートの機能強化

スタイルシートパレットメニューとスタイルシートのコンテキストメニューには、下記 の新しいオプションがあります。

- スタイルシートの適用とローカルの文字飾りの保持:選択したスタイルシートを適用します。ボールドやイタリックなど、ローカルの文字飾りのみ保持します。
- スタイルシートの適用、ローカルの文字飾りとOpenTypeスタイルの保持:選択したス タイルシートを適用します。ボールドやイタリックなどのローカルの文字飾りとOpenType の文字飾りの両方は保持します。
- スタイルシートの適用とローカルフォーマットの削除:選択したスタイルシートを適用し、すべてのローカルフォーマットを削除します。スタイルシート名でOption/Altキーをクリックしても同じことができます。
- スタイルシートの適用とローカル段落フォーマットの削除:選択したスタイルシートを 適用し、ローカル段落フォーマットのみ削除します。ローカル文字フォーマットはすべ て保持されます。
- スタイルシートの適用とアピアランスの保持:選択したスタイルシートを適用します。
 また、段落の現在のアピアランスを保持するために必要なローカルフォーマットをすべて適用します。

下記のコマンドのいずれかを使用すると、QuarkXPressで、選択したテキストに、指定 した段落スタイルシートが適用されます。そのスタイルシートに次のスタイルが指定さ れている場合は、そのスタイルが以降の段落に適用されます。このプロセスは、 QuarkXPressで次のスタイルが指定されていない段落が見つかるまで続きます。この機 能のオプションは下記のとおりです。

- 次のスタイルを使用して適用:「次のスタイル」を使用してスタイルシート適用します。
- 次のスタイルを使用して適用とローカルの文字飾りの保持:「次のスタイル」を使用してスタイルシートを適用します。ボールドやイタリックなど、ローカルの文字飾りは保持します。
- 次のスタイルを使用して適用、ローカルの文字飾りとOpenTypeスタイルの保持:「次のスタイル」を使用してスタイルシートを適用します。ボールドやイタリックなどのローカルの文字飾りとOpenTypeの文字飾りの両方は保持します。
- 次のスタイルを使用して適用とローカルフォーマットの削除:「次のスタイル」を使用してスタイルシートを適用します。また、各段落の現在のアピアランスを保持するために必要なローカルフォーマットをすべて適用します。

クローナーXTensionsソフトウェア

クローナーXTensionsソフトウェアを使用すると、選択したアイテムを別のページの同 じ場所や別のプロジェクトにコピーできます。また、個別のプロジェクトにページをコ ピーすることもできます。

クローナーを使用するには、最初に、クローンを作成するアイテムを選択します。ページのクローンを作成する場合は、すべてのアイテムを選択解除します。次に、**補助>ク**ローナーを選択して、**クローナー**ダイアログボックスを表示します。

● クローナー
90-909-X
○ 選択
 ● ページ: すべて
クローンの出力先
保存フォルダ: 作業中レイアウト 🛟
ページ全体: 1 部数: 1
□ セクションを作成
● 連続のまま
○ 複数のセクション
🗹 スタイルシートをコピー
(キャンセル) OK

クローナーダイアログボックス

クローンのソース領域で、クローンを作成する対象を選択できます。選択したアイテム のクローンを作成するには、**選択**をクリックします。絶対位置で指定した、ページ範囲 のクローンを作成するには、ページをクリックします。

クローンの出力先領域で、クローンとして作成されたコンテンツの出力先を選択できます。対象ドロップダウンメニューから以下のオプションを選択します。

- 作業中レイアウト:選択したアイテムをこのレイアウト内の別の場所にコピーします。
- 既存プロジェクト:選択したアイテムまたはページを既存のQuarkXPressプロジェクト にコピーします。

- 新規プロジェクト:選択したアイテムまたはページを新規QuarkXPressプロジェクトに コピーします。
- 新規レイアウト:選択したアイテムまたはページをこのQuarkXPressプロジェクトの新 規レイアウトにコピーします。
- 単一ページに分割:指定した各ページから、1ページのプロジェクトファイルを作成します。
- レイアウトをプロジェクトに分割:このプロジェクトの各レイアウトから、単一レイア ウトのプロジェクトを作成します。
- **すべての開いているレイアウト**:選択したアイテムをこのプロジェクト内のすべてのレ イアウトにコピーします。
- [**レイアウト名**]: 選択したアイテムまたはページを、指定したレイアウトにコピーしま す。

開始ページフィールドに対象ページを入力します。

選択内容のクローンを作成する場合は、回数フィールドを使用して、選択したアイテム に対して必要なコピー数を入力します。たとえば、開始ページに2を設定し、回数に5を 設定した場合、2、3、4、5、6のページのコピーが作成されます。見開きページレイア ウトの場合、スプレッドの両側のコピーが作成されます。

ページのクローンを作成するときに、ページのクローンにセクションを作成するには、 **セクションを作成**をオンにして、下記のオプションを選択します。

- 連続セクション:別のセクションからのクローンであっても、ページのコピーはすべて、 出力先のレイアウトで単独レイアウトとして保持します。
- セクションを分割:指定したページ範囲にセクション分割が含まれている場合、そのセ クション分割をコピー内で保持します。

新規プロジェクトにクローンを作成する場合や、プロジェクトに分割する場合は、スタ イルシートをコピーをオンにして、新規レイアウトまたはプロジェクトに、ソースレイ アウトからのスタイルシートがすべて含まれるようにします。このボックスをオンにし ない場合は、使用されているスタイルシートのみがコピーされます。

イメージグリッドXTensionsソフト ウェア

イメージグリッドXTensionsソフトウェアを使用すると、イメージファイルのフォルダ からイメージのグリッドを自動的に作成できます。



イメージグリッドで作成されたページ

アクティブなレイアウトでイメージグリッドを使用するには、**補助>イメージグリッド** を選択します。**イメージグリッド**ダイアログボックスが表示されます。

イメージグリッド			
新規ポックスのサイズと配置			
ボックスのサイズ: 2"幅 2"高さ ギャップ: 0.069			
 ・自動サイズ調整: 4 行 3 列 			
○ 固定サイズ			
○ 限界まで固定サイズでページをオートフィル			
画像情報を追加			
□ 名前のみ □ 情報テキストのサイズ 9 pt			
□ ドロップシャドウを適用			
オフ 0.069*			
ボックスの形状 ● 🖾 🔵 🖾 🔵 🚫 🗌 ツ−ルの環境設定を使用			
画像のサイズ			
○ 取り込み倍率: 100% □ ボックスを画像に合わせる			
💿 ボックスに合わせる (縦横比を保持)			
○ ボックスに合わせる			
□ サプフォルダを含む			
フォルダ… キャンセル OK			

イメージグリッドダイアログボックス

グリッドを構成するボックスのサイズを手作業で指定するには、ボックスのサイズフィー ルドに値を入力して、固定サイズをクリックします。(自動サイズ調整をクリックした場 合は、ボックスのサイズの値は無視されます。ギャップフィールドに、イメージとイメー ジの間に必要なギャップを指定します。

グリッド内の行と列の数を指定してアプリケーションで自動的にボックスのサイズを合わせられるようにするには、自動サイズ調整をクリックして、行と列のフィールドに値 を入力します。

縦横比に応じて自動的にボックスのサイズを合わせるには、ボックスのサイズ領域の値 を最大のサイズにして、限界まで固定サイズでページをオートフィルをクリックします。

画像情報を追加をオンにすると、各画像ボックスの下にキャプションのテキストボック スが追加され、画像ファイルの名前、解像度、ピクセル寸法、ファイルフォーマット、 カラースペースが表示されます。このキャプションを画像ファイルの名前だけにする場 合は、名前のみをオンにします。キャプションのテキストのサイズを制御するには、情 報テキストのサイズをオンにします(このボックスをオンにしない場合は、Normal文字 スタイルシートで指定したフォントサイズが使用されます)。

画像ボックスに自動ドロップシャドウを適用するには、**ドロップシャドウを適用**をオン にして、**オフセット**フィールドにドロップシャドウのオフセットを入力します。

ボックスの形状コントロールを使用すると、画像ボックスの形状を指定できます。ツー ルの環境設定(QuarkXPress/編集>環境設定>ツールタブ)で指定されている画像 ボックスの属性のデフォルト値を使用するには、ツールの環境設定を使用をオンにしま す。このボックスをオンにしない場合は、画像ボックスのバックグラウンドは白になり ます。

画像のサイズ領域では、下記のオプションのいずれかを使用できます。

- 取り込み倍率:画像を取り込むときの倍率を指定できます。画像に合うようにボックス のサイズも変更するには、ボックスを画像に合わせるをオンにします。この指定によっ て、新規ボックスのサイズと配置領域の一部の設定が上書きされる場合があります。
- ボックスに合わせる(縦横比を保持):縦横比を保持したまま画像をボックスに合わせ ます。
- •ボックスに合わせる:縦横比を保持しないで画像をボックスに合わせます。

サブフォルダを含むをオンにすると、ターゲットフォルダのサブフォルダ内の画像も対 象になります。

ターゲットフォルダを選択してプロセスを開始するには、**プロセスフォルダ**をクリック します。現在選択されているターゲットフォルダでプロセスを開始するには、**OK**をク リックします。

リンクスターXTensionsソフトウェ ア

リンクスターXTensionsソフトウェアでは、リフローを発生させずにテキストボックス とのリンクの設定やリンク解除ができます。

リンクスターを使用するには、最初に、リンクするアイテムまたはリンクを解除するア イテムを選択します。次に、**補助>リンクスター**を選択して、**リンクスター**ダイアログ ボックスを表示します。

9 リンクスター	
範囲	
 選択 	
 ページ: すべて 	
アクション	
● リンクを解除	
● 4® 8® ○ 4 <u>8</u> 5	
○ 4Ô·BÓ× ○ 4Ô·BÓ×	
0 פעע	
□ テキストを同じボックスに保持	
(キャンセル) OK	

リンクスターダイアログボックス

選択したアイテムのリンクを解除するには、**選択**をクリックします。絶対位置で指定した、ページ範囲のリンクを解除するには、ページをクリックします。

ストーリーのリンクを解除するには、**リンクを解除**をクリックしてから、以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション1では、3つのストーリーが作成されます。選択したボックスの前のボックスに1つ、選択したボックスに1つ、選択したボックスに1つ作成されます。



 オプション2では、2つのストーリーが作成されます。選択したボックスの前後のボック スに1つと、選択したボックスに1つ作成されます。



 オプション3では、2つのストーリーが作成されます。選択したボックスの前のボックス と選択したボックスに1つと、選択したボックスの後のボックスに1つ作成されます。



オプション4では、2つのストーリーが作成されます。選択したボックスの前のボックスに1つ、選択したボックスと選択したボックスの後のボックスに1つ作成されます。



テキストボックスをリンクするには、**リンク**をクリックします。ページが選択されてい る場合、このオプションでは、リンクスターによってリンクが解除されたボックスのみ リンクされます。選択が選択されている場合、リンクスターでは、選択したボックスを、 選択した順序でリンクしようとします。

テキストを同じボックスに保持をクリックすると、リンク後の同じボックスにテキスト が保持されます。

シェイプメーカーXTensionsソフト ウェア

シェイプメーカーXTensionsソフトウェアを使用すると、さまざまな複雑な形状を作成 できます。すべての設定は高度なカスタマイズが可能で、プリセットとして保存できま す。また、リアルタイムプレビュー機能によって、作成中の形状を簡単に確認できます。 新しい形状を最初から作成するか、または新しい形状を既存のボックスに適用できます。

シェイプメーカーダイアログボックスを表示するには、**補助 > シェイプメーカー**を選択 します。

シェイプメーカーダイアログボックスの**波形**タブでは、側面が波状のボックスを作成で きます。このタブを使用するには、使用する波形を**波形1**および**波形2**の領域で定義し、 タブの上部にあるコントロールでその波形をボックスの4つの側面に割り当てます。



シェイプメーカーダイアログボックスの**波形**タブ

シェイプメーカーダイアログボックスの**多角形**タブでは、多角形のボックスを作成できます。

シェイプメーカーXTENSIONSソフトウェア

波形 ポリゴン 渦巻き	四角形 プリセット
通常のポリゴン	
5	
50% セカンダリ	: 75%
75ット	
	ポイントのランダム化:
0	0
	オプション(L) オプション(M
	波形 ポリゴン 渦巻き 通常のポリゴン ・ 5 50% セカンダリ フラット ・ 0

シェイプメーカーダイアログボックスの**多角形**タブ

シェイプメーカーダイアログボックス(**補助 > シェイプメーカー**)の**渦巻き**タブでは、 渦巻きの形状を作成できます。

	波形	ポリゴン	渦巻き	四角形	プリセット
種類:	アルキメ	デス	\$		
回転:	3				$\left(\left(\right) \right)$
レート:	50%				
	右回り				
	○ 左回り				
				スム・	ーズネス:
回転ま	ちたりのセ:	グメント: 1	2	_	100
				オプション	ハ(L) オプション(M)

シェイプメーカーダイアログボックスの**渦巻き**タブ

シェイプメーカーダイアログボックス(**補助 > シェイプメーカー**)の**方形**タブでは、方 形のボックスを作成して角をカスタマイズできます。



シェイプメーカーダイアログボックスの方形タブ

シェイプメーカーダイアログボックス(**補助 > シェイプメーカー**)のプリセットタブで は、必要な設定を保存して、後で再利用できるようにできます。

() () () () () () () () () () () () () (
(HI)	換
	除
(— (#	存)
	名
設定を	使用

シェイプメーカーダイアログボックスの**プリセット**タブ

その他の改良点

QuarkXPress 9ではこれまでに説明した改良点に加え、次の点が強化されています。

- ボックスや画像の縦横比をロックできるようになりました。このため、ボックスや画像のサイズを変更するときに、同じ縦横比が保持されます。
- .xlsと.xlsxの両方の形式でExcelファイルを取り込めるようになりました。
- (CJK版のみ)新しいルビのために**ルビ**ダイアログボックスを表示すると、アプリケー ションによって、自動的に、インプットメソッドエディタ(IME)からこのフィールド にベーステキストの読み方が入力されます。この機能は、IMEの辞書が使用できる言語 に対して有効です(本書では、中国語と日本語のみ)。
- (CJK版のみ)一定範囲のテキストを選択して、Command+Option+Shift+Rまたは Ctrl+Alt+Shift+Rを押すことによって、スペースまたは約物で区切られている、連続した単語に自動ルビを適用できます。
- QuarkXPress 9では、Mac OS用のSpotlightフィルタやWindows用のIFilterモジュー ルをインストールすることによって、検索機能が強化されます。
- Mac OSのQuickLook機能を使用して、QuarkXPressとQuarkCopyDeskのファイルを 参照できるようになりました。
- AppStudioにレイアウトをアップロードするときに、TTFまたはOTFのフォーマットの 場合はカスタムフォントを使用できるようになりました。カスタムフォントはアップロー ド時に埋め込まれるため、アプリ内で表示できます。サイズの大きいフォントファイル を埋め込む場合は、アプリのコンテンツのサイズが大幅に大きくなります。
- HTMLを作成したときに、出力されるファイルのサイズが大幅に小さくなります(50%以上)。QuarkXPressでは、複数の最適化手法を使用して複数回の画像のアップロードを回避するとともに、JPG形式またはPNG形式のうちサイズの小さい方を判別するスマートな方法を使用しています。
- ウェブコンテンツが、そのウェブコンテンツが含まれている画像ボックスよりも大きい場合、レイアウト内に埋め込まれているウェブコンテンツまたはレイアウト内で参照されるウェブコンテンツを、アプリでスクロールできるようになりました。
- ボタンのアクションに、開くアクションの機能が新しく追加されました。このアクションを使用すると、ファイルを開いてアプリ内で表示できます。デバイスが表示方法を判別できるフォーマットである必要があります。たとえば、PDFをサポートしているデバイスでは、アプリ内でPDFファイルを開いて表示できます。
- 複数の移動されたデジタルファイルを、使用状況ダイアログでまとめて更新できるよう になりました。
- これでアンカーボックスでリッチ機能を使用できるようになりました。

法律上の注記

©2022 Quark Software Inc. and its licensors.All rights reserved.

次の米国特許によって保護されています。5,541,991、5,907,704、6,005,560、6,052,514、6,081,262、6,633,666 B2、6,947,959 B1、6,940,518 B2、7,116,843、7,463,793およびその他の出願中の特許。

Quark、Quark口ゴ、QuarkXPress、QuarkCopyDeskは、Quark Software Inc.と Quark関連会社の米国およびその他各国における商標または登録商標です。その他のす べての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

当ソフトウェアアプリケーションまたはユーザーのドキュメントに表示されるPantone® Colorの表示は、PANTONE標準色とは合致しない場合があります。正確な色については 最新のPANTONE色見本帳を利用してください。PANTONE®およびその他のPantone の商標は、Pantone LLCに帰属します。© Pantone LLC, 2010が著作権を有します。

カラーデータおよび/またはソフトウェアの著作権は、Pantoneが所有しています。 Quark Software, Inc.はライセンスに基づき、Quarkソフトウェアとの併用に限定して 配布を許可されています。Quarkソフトウェアによる作業の一部でないかぎり、PANTONE カラーデータおよび/またはソフトウェアをディスクまたはメモリに複製することは禁 じられています。